

プレーパーク レポート

12/22
(日)

雪がちらほら舞うプレーパークとなりました。「昔遊び」をテーマに、前回持ち越しになってしまった「焼き芋」や「落ち葉遊び」など子どもたちの大好きな遊びが登場。元気いっぱい駆け回って遊ことができました。



これまでプレーパークで行ってきた「昔遊び」はけん玉・お手玉・ベーゴマ・羽付き（手作り木製）・凧揚げなどでした。今回はクラフトとして「手作り羽付き」「手作り凧揚げ」「手作り紙飛行機」を追加。再利用した牛乳パックやゴミ袋からオリジナルの遊びを創作しました。「お母さんに見せるんだ♪」と嬉しそうにお持ち帰りする子も。お金をかけずに遊ぶアイデアでいいお土産ができたようです。

サポートスタッフさんに、そらじい・明治大学の大学生3名・黒沢さん・両神興業勅使河原さんを迎え、クラフトや焚き火など大人の手が必要なところでご活躍いただきました。またカインズさんにいただいた大きな段ボールも子どもたちのお家として大満足の遊びとなりました。ありがとうございました。



前回は強風のため中止となった焚き火でしたが、今回は風向きを見ながらビニールシートで風よけを設置。ベンチを土台に使って、それでも倒れそうな時には大人が座って重石になりながら、焚き火をしました。やきいも作りは寒い中で水を使った作業でしたが、大人の皆さんと子どもたちとの連携プレーで、お芋に新聞紙とホイルを巻いて、火にくべることができました。収穫後によく寝かせたさつまいもは、焚き火の炎でホックホクの焼き上がりでした。そのままでもちろんおいしいのですが、生クリーム、キャラメルシロップ、チョコスプレーでデコレーションするとまるで贅沢なデザートのような仕上がり♪大喜びのランチタイムになりました。

昼ごろから雪が降り始めたため1時には片付けを開始し、早めに解散となりました。



ハイライト!

落ち葉のプールで「ザブ〜ン!」「かけちゃうぞ〜!」歓声が上がりました。

